



小栗キャップの News Letter

税理士法人オグリ 代表社員 小栗 悟

〒500-8847 岐阜県岐阜市金宝町 1-3 岐阜第一生命ビル 4F

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

Email: info@otc-oguri.com <http://www.otc-oguri.com>

2013年8月20日(火)

パートさんの給料の払い方

パートさんにやる気を持ってもらうには

パートタイマーの方は時間給で限られた時間をこつこつと真面目に働いてくれる方が多いと思いますが、募集しても思うように集まらなかったり、すぐ辞めてしまったりと採用側の悩みもあります。パートさんの特性や税法上の制限等も考慮しながら、普通の方を採用し、真面目にコツコツと働いてもらうにはどうしたらよいでしょうか。

時給は一本化が適当

時給は職安などで業務により公表されています。応募者はその業務のどのレベルの人が欲しいかにより応募者層が決まってきます。

①募集する時は時給に幅を持たせず判り易く時給は一本化の方がよいでしょう。経験や能力で時給に幅を持たせると言っても面接だけで見極めるのは難しい為、普通の能力のある人を採用する考え方で時給を決めて募集する方が求める人を決めやすいと思います。

②設定した時給に合う人を採用すればよく、時給に幅を持たせると、数人同時採用となった時には低い人が「なぜ自分は」と不信感を持たれてしまう事があります。

③普通の仕事の賃金目安は最低賃金にプラス 100 円程度でしょう。この額であれば普

通の人が応募してくれるでしょう。もちろん地域により物価の高い都市部ではプラス 150 円、200 円と言う場合もあるでしょう。

しばらくは定期昇給を行う

④採用時の時給がいくらであってもその後の昇給が無いとモチベーションが下がるので毎年 10 円でもアップした方がやる気が続きます。毎日の買い物の細かい金額のやりくりを頑張っている主婦の方には励みになるものです。

⑤パートさんの時給は勤続年数で決める方が一番もめないと言えるかもしれません。入社順番は誰もが知っている事だからです。もちろん途中、仕事内容が変わったというような時は話し合いの上、再考する必要はあるでしょう。

⑥年収制限の問題は当然考慮しなければならない事項でしょう。税法上の年収制限内で働きたいと言う希望ならば年末の忙しい時期に休まれない様に勤務時間は前もって休ませて減らしておくようにしておくべきでしょう。



募集時の時給は明朗に、しばらくの間の小額昇給、扶養家族としての配慮等があると勤務継続し易くなります